

## 第19回目のGIS News! です

「天高く馬肥ゆる秋」とは本当ですね。何を食べてもおいしい季節となりました。山形の寒い冬に備え、この季節においしい物をたくさん食べて皮下脂肪を蓄えましょう。

当組合も技術力を蓄えるために、第1回東北GIS技術研究会技術部会に参加してまいりました。

## 東北GIS技術研究会？

この組織は、東北6県のGISに取り組む建設コンサルタント・測量設計会社29社および特別会員としてウチダデータ・マップコンで構成されており、

- ・ GISに関する最新情報の交換と研究および普及
  - ・ GIS構築技術の統一と向上
- を念頭に活動を進めております。

## 技術部会プレゼンテーション大会

第1回東北GIS技術研究会技術部会は、仙台市の某会場にて平成13年9月21日に行われました。約80名ほどの会員によりプレゼンテーション大会などが行われ、白熱した討論が行われました。

各県の技術力や発表はそれぞれに特徴があり、先行して取り組みを行っていた当組合においても、次のステップへと進む大変良い起爆剤になったのではないかと感じているところです。

また、夜の親睦会では互いの組織について積極的な情報交換を行いました。良い面を取り入れて行くだけでなく、一致協力し東北地方のGISの普及活動に取り組んで行きたいものと意気投合してきたところです。

この度のプレゼンテーション大会を受けて、当組合としては今後、下記の課題に重点をおき、取り組んでいきたいと決意を新たにしております。

- システム開発コンセプトの重要性（システムの目指すべき先）
- コアな技術力の応用（SQLサーバ、オルソ画像等の利用）
- コミュニケーションの重要性（お客様との一体化）
- ネットワーク対応（統合型への対応）

今後は、地元企業としてのきめ細やかな対応を大切に、また全国的な組織力を活用しながら、特徴を全面に出したGIS構築への取り組みを行っていきたく思っております。

また、内々の話ではありますが、第2回目の会合は方向性を変えて行きたいものだと話し合われていたようです。その際には、再度ご案内いたしますので、どうぞお楽しみに！

## 次回のGIS News!

次回は10月22日発行予定です。よろしくおつき合い下さい！

## Geographic Information System

記事：協同組合山形県地理情報センター 佐藤ま 発行日：2001年10月9日

